

サッカー競技注意事項

1 競技規則

平成21年度全国障害者スポーツ大会競技規則、(財)日本サッカー協会競技規則及び実行委員会申し合わせ事項による。

2 招 集

- (1) 招集所はサッカー場、本部前に設ける。
- (2) 各試合毎に選手エントリー票(18名の選手、監督及びコーチ)を試合開始30分前までに競技本部に提出する。(用紙は競技本部で用意する。)
- (3) 招集開始時刻は、原則として試合開始30分前とするので、選手待機所へ集合すること。なお、招集完了時刻は、試合開始15分前とする。
- (4) エントリー票の未提出や、招集完了時刻に遅れたチームは棄権したものとみなし、出場できない。

3 チーム

- (1) チームの構成は、監督1名・コーチ2名・選手18名以内とする。
- (2) エントリー票に記載した交代要員の中から7名以下の選手が交代できる。なお、この大会は自由な交代とし、交代して退いた競技者が交代要員となって再び出場できる。
- (3) 男女混合でチームを構成することができる。

4 競技の服装

- (1) 運動しやすい服装とし、背番号(1番～18番)を付けること。
(チームユニフォームがある団体は持参のこと)
- (2) すねあてを着用していない選手は出場できない。
- (3) 眼鏡着用での出場は、できないものとする。
- (4) スパイクは可能な限り使用することが望ましい。

5 競技方法

- (1) 参加チーム数によりトーナメント方式またはリーグ戦方式で行う。トーナメント方式において同点の場合はペナルティーキック方式により勝敗を決定する。なお、競技レベルに格差があると判断される場合にはクラス分けを行う場合がある。
- (2) 参加チーム数が多い場合は、会場の芝生保護の観点から試合数を少なくする場合がある。
- (3) 競技時間は、ハーフタイム5分をはさんで、前後半各20分とする。
- (4) 試合球は、(財)日本サッカー協会検定5号球とする。
- (5) テクニカルエリアを設ける。監督等のチーム役員は、その都度1名がテクニカルエリアから戦術的指示を与えることができる。指示を与えたら所定の位置に戻る。全てのチーム役員は、その中にとどまる。また、責任ある態度で行動すること。
- (6) 競技用具は原則として主催者で用意する。ただし、練習用のボールについては各チームで用意すること。

6 表 彰

- (1) 1位～3位までのチームには、当該成績の賞状を授与する。
- (2) 表彰は、全試合終了後に競技場で行なう。